

科目シラバス (2021年度)

2021 サウンド-声優タレント学科

■科目基本情報

科目名	演劇実習Ⅱ	科目コード	9490
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	2 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	実習
担当教員	大橋正幸		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考	学年末「卒業公演」を以て、最終査定とする。		

■科目詳細情報

授業概要	前期：短編台本を通じて、様々な演技表現を総合的に研究する。 後期：卒業公演を目標に、2年間の集大成を昇華させていく。											
到達目標	①「新入生歓迎公演」実施 ②「防犯教室」参加（出演）③「卒業制作」導入～初動 以上3点を以て、多角的鑑賞に堪え得る表現を習得する。「卒業制作」推進～完了を通じて本格的パフォーミング アーツを体現し、幅広い素養とスキルを兼ね備えた”声の表現者”として進化する。											
授業方法	講義、視聴、実習、演習、レポート等											
実践的教育の内容	理論～実践の両面から、多角的に指導を施し 初級～応用へと着実にステップアップを図る。（※テキストは現場 仕様～オリジナル迄 多岐に亘り、映像・音源資料を随所で取り入れつつ、受講者の興味を喚起する）											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	50%	課題評価	0%	平常評価	50%	その他	0%
	①科目別出席率：50% ②期末「実技査定」各項目（創作力/感情力/身体力/台詞力/人間力）各10点の合計点： 50% 以上 ∴①+②=成績評点											
授業外における学修	①年次5月度開催行事/日本語学科×兵庫県警生田警察署主催「防犯教室」参加（出演） ②「卒業公演」課外稽古（5～8日間）/魚● 3分野5学科コラボレーション											
教科書・教材	・前期：担当教員（大橋）がオリジナルに作成し都度配布するツール ・前終～後期：「三国志Neo」（脚本：大橋正幸）											
参考文献・資料	・「日本語発音アクセント 新辞典」NHK出版社											
履修上の留意点	実技（スキル）レベルと同等に 授業開始時よりどの程度進歩したか、それらのアドバンテージを精査し評価する。											
授業計画（前）	第1週	・「演技×滑舌」テキスト読合せ（第1回目） ・短編音読による演技指導（発声・滑舌の徹底、ディレクションの全体把握）										
	第2週	・「演技×滑舌」テキスト読合せ（第2回目） ・短編音読による演技指導（発声・滑舌の徹底、ディレクションの全体把握）										
	第3週	・「演技×滑舌」テキスト読合せ（第3回目） ・短編音読による演技指導（発声・滑舌の徹底、ディレクションの全体把握）										
	第4週	・「演技×滑舌」テキスト読合せ（第4回目） ・短編音読による演技指導（発声・滑舌の徹底、ディレクションの全体把握）										
	第5週	・ドラマリーディングシリーズVol.1 ・『THEシェイクスピア～夢見る若者たち～』（第1回目）										
	第6週	・ドラマリーディングシリーズVol.1 ・『THEシェイクスピア～夢見る若者たち～』（第2回目）										
	第7週	・ドラマリーディングシリーズVol.1 ・『THEシェイクスピア～夢見る若者たち～』（第3回目）										
	第8週	・ドラマリーディングシリーズVol.1 ・『THEシェイクスピア～夢見る若者たち～』（第4回目）										
	第9週	・ドラマリーディングシリーズVol.1 ・『THEシェイクスピア～夢見る若者たち～』（第5回目）										
	第10週	・ドラマリーディングシリーズVol.1 ・『THEシェイクスピア～夢見る若者たち～』（第6回目）										
	第11週	・ドラマリーディングシリーズVol.1 ・『THEシェイクスピア～夢見る若者たち～』（第7回目）										
	第12週	・ドラマリーディングシリーズVol.1 ・『THEシェイクスピア～夢見る若者たち～』（第8回目）										
	第13週	・「卒業制作」テキスト読合せ（第1回目） ・脚本精読による演技指導/解釈の共有（発声・滑舌の徹底、ディレクションの全体把握）										
	第14週	・「卒業制作」テキスト読合せ（第2回目） ・脚本精読による演技指導/解釈の共有（発声・滑舌の徹底、ディレクションの全体把握）										
	第15週	・「卒業制作」テキスト読合せ（第3回目） ・脚本精読による演技指導/解釈の共有（発声・滑舌の徹底、ディレクションの全体把握）										
	第16週	・「卒業制作」テキスト読合せ（第4回目） ・脚本精読による演技指導/解釈の共有（発声・滑舌の徹底、ディレクションの全体把握）										
	第17週	・「卒業制作」配役オーディション● 実技査定を兼ねる。										

授業計画（後）	第18週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第1回目） ・演出詳細のブラッシュアップ（全ストーリーの約20%迄）
	第19週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第2回目） ・演出詳細のブラッシュアップ（全ストーリーの約40%迄）
	第20週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第3回目） ・演出詳細のブラッシュアップ（全ストーリーの約60%迄）
	第21週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第4回目） ・演出詳細のブラッシュアップ（全ストーリーの約80%迄）
	第22週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第5回目） ・演出詳細のブラッシュアップ（全ストーリーの約100%迄）
	第23週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第6回目） ・演出詳細のコンプリート：“舞台装置/衣装/歌唱/ダンス挿入” ver（全ストーリーの約20%迄）
	第24週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第7回目） ・演出詳細のコンプリート：“舞台装置/衣装/歌唱/ダンス挿入” ver（全ストーリーの約40%迄）
	第25週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第8回目） ・演出詳細のコンプリート：“舞台装置/衣装/歌唱/ダンス挿入” ver（全ストーリーの約60%迄）
	第26週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第9回目） ・演出詳細のコンプリート：“舞台装置/衣装/歌唱/ダンス挿入” ver（全ストーリーの約80%迄）
	第27週	・「卒業制作」ドラマ・ディレクション（第10回目） ・演出詳細のコンプリート：“舞台装置/衣装/歌唱/ダンス挿入” ver（全ストーリーの約100%迄）
	第28週	・「卒業制作」テクニカルリハーサル（第1回目） ・”音響/照明スタッフ（学生）確認～プラン詳細コンプリート（全体の30～40%）
	第29週	・「卒業制作」テクニカルリハーサル（第2回目） ・”音響/照明スタッフ（学生）確認～プラン詳細コンプリート（全体の60～70%）
	第30週	・「卒業制作」テクニカルリハーサル（第3回目） ・”音響/照明スタッフ（学生）確認～プラン詳細コンプリート（全体の～100%）
	第31週	・「卒業公演」ランスルー ・作品創作全行程のコンプリート（「本番」シュミレーション①）
	第32週	・「卒業公演」ゲネプロ ・舞台/音響/照明その他全て”本番仕様”にて試演（「本番」シュミレーション②）
	第33週	・「卒業公演」本番 ・観客を動員しての実演～終了（撤去迄でコンプリート）
第34週	・「卒業公演」反省会 ・「アンケート」に基づく講評MTG☑ これらも「成績評価」の参考とする。	